

### ■米国：ERCOT 管内は今夏も需給逼迫の可能性

2012年2月10日の報道によると、テキサス州で電力系統の運用を行っているテキサス電力信頼度協議会（ERCOT）管内の今夏の供給予備率は13.75%となり、昨夏の計画予備率17%を下回る見通しだ。ERCOTは昨夏、猛暑・渇水に見舞われたことにより需給逼迫を経験しており、今夏も昨年と同レベルの電力需要が発生すれば輪番停電の可能性もある。管内では2011年下半期で1,300万kWの電源開発中止が報じられており、テキサス州公益事業員会は2014年まで供給力不足に陥る可能性を指摘している。ERCOTは輪番停電を回避するためには一層の節電努力が必要だと述べている。